



市の花「チューリップ」

# にいがた市議会だより

みなとまち  
みらいまち  
新潟市



## 第93号

発行:新潟市議会 編集:新潟市議会広報委員会 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1 ☎025-226-3385

令和3年(2021年)4月18日  
(年4回発行)



「マイロード桜の舞うみち」の陽光桜(秋葉区) 県道新潟小須戸三条線から国道403号新津バイパスに向かう市道沿いに数百メートル続くこの桜並木は、濃いピンク色の花を咲かせるヨウウと呼ばれる品種が今から約20年前に植樹されたものです。

### 2月定例会

## 令和3年度一般会計予算 3866億円を可決

▼令和3年2月定例会は、2月18日から3月24日までの35日間の会期で開催しました。

▼市民生活に大きな影響のあった今冬の大雪への対応で不足した除雪対策費や、ワクチン接種体制整備をはじめとした新型コロナウイルス感染症対策を含む191億6016万9千円の令和2年度一般会計補正予算を可決しました。

▼新型コロナウイルスの感染防止対策をしっかりと行いながら経済社会を再興し、人口減少社会への対応や拠点性の向上、経済・産業の活性化などの重要課題への取り組みと、集中改革の推進による持続可能な行政運営を両立しつつ、都市と田園が調和する「新本市の魅力を活かしたまちづくりを進めること」で「選ばれました。新潟市」を実現すべく編成された令和3年度予算を可決しました。

### 令和3年度当初予算の主な取り組み

人口減少対策や拠点性の向上、経済・産業の活性化といった本市の重要課題への主な取り組みを「にいがた未来ビジョン」の3つの都市像に沿って掲載します。

#### 都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

- ◇妊産婦及び子ども医療費の助成 23億4,750万円
- ◇授業におけるICT支援員の配置 9,600万円
- ◇認知症地域支援コーディネーターの配置 600万円

#### 都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市

- ◇新潟駅周辺地区の整備 96億7,153万円
- ◇都心のまちづくりの推進 1,700万円
- ◇男性の家庭活躍推進 850万円

#### 都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

- ◇元気な農業応援事業 6億9,540万円
- ◇企業間連携を促し新たな事業活動を創出 1億2,000万円
- ◇新しい観光スタイルの検討・推進 6,400万円

### 議会報告会

今回の議会報告会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市議会ホームページ上で報告を行います。

市議会ホームページには、報告資料および報告動画を掲載し、報告動画については、市議会Facebook、新潟シティチャンネル(YouTube)からもご覧いただけます。また、報告資料は市政情報室(市役所本館1階)、各区役所行政情報コーナーにも配置します。

○報告内容  
令和3年2月定例会における令和3年度当初予算の審議概要

○掲載日  
5月16日(日)  
※市政情報室、各区役所に配置する報告資料は5月17日(月)からご覧いただけます。

市議会ホームページ  
(議会報告会)

市議会Facebook

新潟シティチャンネル  
(YouTube)



【問い合わせ】 議会事務局調査法制課 ☎025-226-3385 (直通)

### 2月定例会の経過

月日	会議名	会議の主な内容
2月18日	本会議	一部事務組合議会議員の選挙 令和2年度分市長提出議案の説明 令和3年度分市長提出議案の説明、人事案件に同意
2月19日	常任委員会	令和2年度分議案の審査、採決
2月22日	本会議	各常任委員長による審査結果の報告、討論 令和2年度分議案採決
2月24日	全員協議会	新年度(令和3年度分)議案勉強会
2月25日・26日	本会議	代表質問(6人)
3月4日~8日	本会議	一般質問(17人)
3月9日	本会議	一般質問(4人) 令和3年度分市長提出追加議案の説明
3月10日~18日	常任委員会	令和3年度分議案および請願・陳情の審査、採決
3月19日	特別委員会	付議事項の調査・研究
3月22日	本会議	令和3年度分市長提出追加議案の説明
3月22日	文教経済常任委員会	令和3年度分市長提出追加議案の審査、採決
3月23日	本会議	議員提出議案の説明、採決 各特別委員長による調査・研究の中間報告 各常任委員長による審査結果の報告、討論 令和3年度分議案など採決 令和3年度分市長提出追加議案の説明、人事案件に同意

### 可決された主な議案

#### 令和2年度一般会計補正予算

##### ◆新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

国の指示の下で市において実施するワクチン接種体制を整備するための経費として、44億7,030万4千円を増額補正しました。

#### 令和3年度予算

令和3年度の一般会計・特別会計・企業会計別の当初予算は次のとおりです。

会計名	令和3年度	令和2年度	増減率
一般会計	3,866億円	3,910億円	▲1.1%
特別会計(8会計)	2,477億円	2,456億円	0.9%
企業会計(3会計)	1,239億円	1,247億円	▲0.6%

(1億円未満四捨五入)

#### 令和3年度一般会計補正予算

##### ◆食の新潟 飲食店応援事業

コロナ禍における会食自粛の影響を受け、売り上げの減少が続いている飲食店の事業継続を支援する経費として、3億円を増額補正しました。

●次回の定例会のお知らせ 6月定例会は6月11日から7月1日までの21日間の会期で開催の予定です。



代表質問の要旨

各会派の代表6人が、市長・教育長に対し、施政方針などを問う代表質問を行いました。質問項目は主なものを掲載しています。☞は全て市長答弁です。

翔政会

古泉 幸一



新年度予算への思い、考え方と  
こども医療費助成の拡充

問 アフターコロナを見据えるならば、落ち込んだ税収をできるだけ早く戻せるよう企業や店舗を減らさない施策を行うべきである。この苦難のときに、またコロナだけでなく本市に多くの課題が山積するときに、どのような思い、考

えで新年度予算に取り組んだのか。

日本共産党  
新潟市議会議員団

渡辺 有子



PCR検査の抜本的拡充と  
中小企業の応援施策の実施

問 新型コロナウイルス感染症は、無症状の感染者が知らないうちに感染をを広げてしまったため、防疫的な見地からPCR検査を拡充するよう繰り返し市長に求めてきたが、実施に消極的である。無症状を含めた感染者の把握・保護にどのように取り組むのか。

答 ウィズコロナ・ポストコロナ時代に、暮らしやすいまち、訪れたいまち、ビジネスを展開するまちとして「選ばれる都市 新潟市」をつくっていくという考えの下、新しい未来を切り開く予算にしたいという強い思いで編成した。

問 こども医療費の通院助成の対象を高校3年生まで拡充したこと

を評価する。集中改革プランで事業見直しをする中で、今回のこども医療費助成を拡充するための財源確保の市長の考えは。

答 今般、知事に改めて子ども医療費助成等交付金制度の見直しを要望し、令和3年度から3年間で合計1億円の支援をいただけることとなり、これで県との財源のやりとりは結論を得たと考える。

答 今後も発生状況を踏まえながら、症状のある方はもちろん、無症状であっても感染可能性の高い方が優先的かつ確実に検査を受けられるよう対応し、感染拡大防止を図っていく。

問 コロナ禍が長引く可能性がある中で、中小企業の応援施策の実施に当たっては、地元資源を生かした地域経済循環を基本に再生を図る互恵的で持続的な地域社会に向けた取り組みが必要ではないか。

答 ウィズコロナの状況の中、ビジネスモデルを将来にわたって持続可能なものとしていく支援を強化するとともに、地域経済循環に資する事業を幅広く実施することで、中小企業の事業継続を後押しする。

民主にいがた

加藤 大弥



ワクチン接種に向けたPRと  
健康寿命延伸に向けた取り組み

問 ワクチン接種は、コロナ禍を乗り越えるための重要な事業であり、何としても成果を上げなければならぬ。希望者が確実に接種できるような市民への呼び掛けやPRの考え方について伺う。

答 国が発する新型コロナウイルスの有効性や安全性に関する情報を

新潟市公明党

小山 進



「選ばれる都市 新潟市」の意義と  
新型コロナウイルスワクチン接種体制

問 市長は、コロナ禍の中で首都圏から地方へ脱出する現象を見逃ごせない社会変化と捉え、価値観や意識の変化と新たな都心軸の誕生という本市としての転換期に、本市の魅力アピールし存在感を表すために「選ばれる都市 新潟市」を示した。新年度に向けたこ

を市ホームページや市報などで周知し、市民がワクチンについて正しく理解し、希望者が安心して接種できるような準備を進めていく。

問 「暮らしやすい」まちとして

選ばれる新潟市をつくっていくための重要課題の一つとして高齢社会への対応がある。コロナ禍にあっても高齢者の健康寿命がより延伸できるように積極的な取り組みが必要と考えるが、新年度の事業展開の方向性について伺う。

答 地域の茶の間の運営支援やフレイル予防事業などの既存事業を着実に推進するとともに、新たに地域における認知症の相談・支援体制づくりに向け、モデル事業として認知症地域支援コーディネーターを医療機関に配置する。

の時期に示した意義について伺う。

答 新型コロナウイルス感染症の収束時期は見通せないが、必ず終わりが来る感染症の転換期を見据え、ウィズコロナ・ポストコロナ時代における本市のまちづくりの方向性やビジョンを市民に示すことが責務と考えた。

問 新型コロナウイルスの集団接種および個別接種の体制整備の議論を医師会と本格的に開始したが、現状を踏まえ今後どのような検討が行われるのか伺う。

答 最初に接種対象となる高齢者は一般的に基礎疾患を持つ割合が高いため、かかりつけ医での個別接種を基本とする。集団接種は各区に特設会場を設け、土曜・日曜に接種することを検討している。

新市民クラブ

志田 常佳



新潟駅連続立体交差事業の効果と  
財政再建と財産経営の在り方

問 連続立体交差事業の国土交通省による費用便益分析では、新潟駅は交流人口拡大、雇用創出、民間投資誘発など、将来にわたり多面的で高いストック効果が期待できるとのことだが、移動時間短縮効果は富山駅と比べ下回っている。この分析結果に対する所見を伺う。

答 新潟駅周辺地区では、連続立体交差事業と併せて駅前広場の整備なども一体的に行っているため、拠点性向上に資する効果も大きく、本市の特性に配慮した事業評価と考える。事業の進捗とともに民間投資が活発になってきており、これがさらに拡大するよう取り組む。

市民ネット  
にいがた

青木 学



女性管理職割合の目標達成と  
東京電力ホールディングスの評価

問 国は2020年までに女性管理職を3割にする目標を達成できず、次期計画では時期を曖昧にして先送りしたが、どのように受け止めているか。また本市の2025年度までに3割とする目標の達成に向けた決意を伺う。

答 新年度に総量削減の目標数値の検討、個別施設の計画策定を行うとのことだが、財政再建に資する具体的な効果が求められる。今後の進め方についての所見を伺う。

問 財産経営推進計画の改定に向

け、施設の再編案などの検討を進めている。令和4年度から地域別実行計画の策定などを加速し、市民理解を得ながら推進したい。

展が十分でなく、国では明確な時期の設定が困難と想定したと理解している。市役所では女性の人材育成と職場環境づくりにより積極的に女性登用を進め、民間企業の目標達成に向けては男女共同参画と女性活躍を一体で推進していく。

問 柏崎刈羽原発の中央制御室への不正入室など東京電力の失態が相次いでいる。同社は福島第一原発事故を引き起こした当事者としての自覚や責任意識が希薄で、原発運転の資格などないと考えるが市長の評価は。

答 不正入室や必要な安全装置の未設置は大変遺憾で、同社の企業風土に対する市民の不安要素は大きくなっている。信頼回復に向け、一層の努力が必要であると考えている。







日本の貧困大国化の打開策と  
コロナ禍の飲食店への支援

倉茂 政樹

（日本共産党新潟市議会議員団）  
【問】インバウンド増加の背景には日本の貧困化の問題があるとの指摘がある。貧困大国化から抜け出すためには、社会保障の負担を減らし、給付を増やすだけでなく、安定した雇用環境をつくることも含めて将来不安をなくし、消費を増やすことが重要ではないか。  
【答】経済社会の再興に向け、国の臨時交付金も活用しつつ、さまざまな支援策や経済対策を講じてきた。引き続き、効果的な施策が市民に行き届くよう取り組んでいく。

【問】飲食店への支援のための国の地方創生臨時交付金の協力要請推進枠では、緊急事態宣言が出ていない県でも1日最大4万円が支給可能である。この活用を県に呼び掛け市が上乗せ支給してはどうか。  
【答】県は事業者に対し「基本的に休業要請しない」としているため、本市としては事業者の方々に支える効果的な支援を検討していく。

【問】厳しい財政状況の中、重要課題に取り組みながら収支均衡で基金に頼らない新年度予算となった。これは集中改革による効果が大きいと考えるが、現時点の評価と、今後の取り組みについて伺う。  
【答】明るい未来を切り開くための取り組みと持続可能な行財政運営を両立した。今後も社会情勢の変

林 龍太郎

（翔政会）

【問】集中改革に対する評価と  
マリンピア日本海のイルカ飼育環境

化などを的確に把握し、優先度を見極めながら丁寧に進めていく。  
【問】新型コロナウイルス感染症が収束し、子どもたちがマリンピア日本海のイルカショーを楽しんでいるが、上越市立水族博物館でイルカ4頭が死亡した事案に対する受け止めとマリンピア日本海の飼育環境について伺う。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席数を制限して実施されているイルカショー

【答】上越市の事例は強い関心を持って受け止めている。マリンピア日本海では良好な飼育環境を維持していると考えている。

市内事業者への優先発注の徹底と  
医療的ケア児と家族への支援

伊藤 健太郎

（翔政会）

【問】市の仕事は、市内に拠点を構え、市民をしっかりと雇用している市内企業に発注すべきである。ポストコロナに向けて、新潟市中小企業振興基本条例の一層の推進を図るべきだと考えるがどうか。  
【答】契約事務の研修などで条例の趣旨や優先発注の仕組みなどの周知を図るなど、市内中小企業の受注機会の増大に取り組んでいく。

【問】鼻や胃からチューブで直接栄養を注入する経管栄養やたんの吸引など、生きるために医療的ケア

を必要とする子どもとその家族に笑顔で安心できる日々を送ってほしい。令和3年度には国の制度拡充もあると聞いているが、支援の拡充を急ぐべきではないか。  
【答】医療的ケア児を受け入れた際の基本報酬の拡充など、新年度からの制度変更について各事業所に十分に周知し、より多くの事業所での受け入れが進むよう取り組む

共生の森林づくりの推進と  
ひきこもり支援

小林 弘樹

（翔政会）

【問】本市の森林整備計画「共生の森林づくり」に示された、木材産出、市民らの憩いと癒しの森林づくり、生物多様性の確保などの取り組みを、国からの森林環境譲与税を財源に着実に進めてはどうか。  
【答】共生の森林整備計画は、本市の森林整備計画のうち、長期森林計画の方向性を定めている。整備の目標などを定めて、令和2年度～11年度の10年間。

●共生の森林づくり  
森林法第10条の5の規定に基づき策定した新潟市森林整備計画のことで、県が定めた地域森林計画の対象民有林のうち、森林計画的・総合的な施策の整備の目標などを定めて、令和2年度～11年度の10年間。

り組みを支援していくべきでは。  
【答】各区や団体が行う会議やイベントに、ひきこもり相談支援センターの職員を講師として派遣するなど、地域における自発的な活動が広がるよう支援していく。

犯罪被害者支援と  
社会的孤立への支援策

松下 和子

（新潟市公明党）

【問】国の犯罪被害者等給付金は申請から支給まで約半年かかる。この間に必要となる経費を支給するため、県が令和3年度から実施する見舞金支援制度の内容を本市の犯罪被害者等支援要綱に追加し、活用すべきと考えるが所見を伺う。  
【答】令和3年度当初予算には県の事業化が未確定であったため、計上していないが、今後示される制度の内容を確認した上で、年度途中での事業化を検討する。

【問】社会的孤立の課題解決に向けて、さまざまな取り組みを行っているが、支援の手からこぼれ落ちる人は今後ますます増えると予想される。組織横断での取り組みや民間の支援機関との連携など、さらなる支援策が必要ではないか。  
【答】今後も社会福祉協議会やNPO法人、地域住民など関係者と協力しながら、社会的な孤立を防ぐ取り組みを着実に進めていく。

●社会的孤立  
のといや用のるずる  
と者な展雇あわい  
社会と進加域をい  
他どこの増地背代化  
域でと化増地背代化  
地薄は態齢のが世  
や希が状高帯化、問  
家族が触な子世動なれ  
関係のよ少身流容さ社  
関のよ単の変とにと

立地適正化計画の防災・減災対応と  
避難行動要支援者対応の強化

志賀 泰雄

（新潟市公明党）

【問】昨年9月の都市再生特別措置法などの改正では、立地適正化計画に防災指針を追加し、居住誘導区域内の防災対策と居住誘導区域外の安全確保を図ることを想定している。本市での防災指針の追加や、浸水想定区域における居住誘導区域への対応はどう進めるのか。  
【答】県の浸水想定区域見直しを確認しつつ、防災指針策定に着手し、防災まちづくりの将来像や目標などを明確にし、ハード・ソフト両面からの対策を検討していきたい。

【問】避難行動要支援者名簿を受け取る自治会の皆さんは、避難支援での事故やけがによる損害賠償請求への不安がある。支援活動中の事故などに対する補償について、本市として検討すべきではないか。  
【答】支援活動中の事故などについて、災害対策基本法による損害賠償の活用などの他、他都市の事例も含め、補償の仕組みを検討する。

【問】本年1月の景況調査の結果では、幅広い業種が非常に厳しい状況で、その中でも飲食・宿泊業が特に厳しくなっている。財源の問題もあるが、苦しむ事業者を救うために、国に要望するだけでなく、本市としてもう一步踏み込んだ支援を検討することができないか。  
【答】観光・宿泊・飲食業が大変厳

小柳 聡

（民主にいがた）

【問】コロナ禍での事業継続支援策と  
施策実現のための財見通し

しい状況にあると認識している。今後も厳しい影響が予想されるため新潟市経済社会再興本部で可能な対応策を検討していく。  
【問】選ばれる新潟にするための施策を行っていくためには財源が必要である。コロナ禍により税収が減る中で、限られた財源で責任のある政策議論を行うために財見通しを示すべきと考えるがどうか。  
【答】財見通しは、コロナ禍の影響による税収などの回復状況の判断が非常に難しいため、今は示すタイミングではないと考える。

イベントのコロナ対策経費の補助と  
雪下ろしボランティア登録制の広報

高橋 哲也

（翔政会）

【問】大規模イベントを行う際には、コロナ禍の状況に鑑みガイドラインに沿った運営が必要になる。主催者にはこれまでの予算に加え、コロナ対策経費が掛かるため、支援が必要と考えるがどうか。  
【答】本市が補助金を支出するイベントが感染防止対策を行い開催される場合には、対策に要する経費も補助対象にしていきたい。

【問】高所作業の屋根の雪下ろしボランティアは建築関係の方が適任だが、登録方法を知らない方が多い。募集している社会福祉協議会と協力して幅広く情報発信を行い、各区健康福祉課や建築部のホームページからも情報が得られるようにするなど広報を検討しては。  
【答】除雪ボランティア登録の広報は、建築関係などの多様な事業者に知ってもらう有効な方法と考えられるため、ホームページの除雪情報ページの活用も含め検討していく。



### 市民病院職員への感謝とワクチン接種へのメッセージ

美の よしゆき (翔政会)

**問** この一年、頑張ってもらった市民病院に感謝の気持ちを込めて信賞の精神で報いたい。市民病院の職員に対し、市民とその代表である市議会は何をしてあげることがよいと考えるか。

**答** 手洗いとマスクの着用を徹底して3密を避け、感染しない、うつさないことを守り、可能な限りワクチン接種にご協力願いたい。(病院事業管理者)

**問** 現在、15歳以下の子どもに接種できる新型コロナワクチンはないため、ワクチン接種を受けられる大人が集団免疫を獲得することは、未来を託す子どもたちを守ることになる。ワクチン接種について、医師として病院長から市民へのメッセージをいただきたい。

**答** ワクチン接種は感染拡大防止の重要な一策であり、言われたほどの副反応はないようなので、集団免疫を獲得するためにも市民の皆さまには安心して受けてほしい。(病院事業管理者)

### 新しい新潟駅の南口駐輪場と区画道路の整備

内山 航 (翔政会)

**問** 新潟駅南口に(仮称)バスター新設が整備されてバスが通るようになった場合に、現在の駅南口仮設駐輪場がなくなる、あるいは台数が減少することが危惧されるが、どのように考えているか。

集約を基本としているが、駅以外の利用も想定されるため、既存の仮設駐輪場周辺も含め、適切な位置や規模となるよう検討していく。  
**問** 新潟駅の南口側と万代口側をつなぐ道路は新潟駅西線・新潟駅東線だけでなく、鉄道在来線の高架化によって区画道路もかなり通過できるようになり、地域の方々の生活にとって有益になるものと考ええる。区画道路整備のスケジュールはどうなっているか。  
**答** 区画道路は9カ所計画があり、西跨線橋から旧天神尾踏切間3カ所は令和3年度、その他は令和6年度末までに順次整備を進める。



高架下に整備中の区画道路入口付近(西跨線橋から約250m東側)

### 都心のまちづくり推進とひとり親など女性への支援の充実

小野 照子 (翔政会)

**問** にいがたレンタサイクルのここ数年間の新規登録者数は、毎年約7千から8千人で、8割が県外や外国の方であり、また、その8割が観光を目的に利用されている。まちづくりの観点からも魅力あるコンテンツと考えるがどうか。

対市街地を運営する市営が転良商として、運賃の良さを活かして、市民の利便性を高める。また、その8割が観光を目的に利用されている。まちづくりの観点からも魅力あるコンテンツと考えるがどうか。

**答** 本市を来訪する方に、環境に優しい自転車を活用していただき、その観光の動きを見て、施策に生かすことが必要と考えており、今後もにいがたレンタサイクルと協働して取り組みを進めていく。  
**問** カフェや親子バーベキューなどが好評な新潟市母子福祉連合会の事業を会員ではない困難を抱えるひとり親にも周知すれば、孤立させない支援につながると考える。母子連の情報をにいがた子育て応援アプリに連動させてはどうか。  
**答** 子育て応援アプリでは、今後、団体が行う支援やイベントなどについても発信していく予定である。

### 自治会除雪路線の課題への対応と雪捨て場での排雪の効率化

皆川 英二 (翔政会)

**問** 自治会除雪路線の課題は、幹線道路との初動時間の違いにある。長年の懸案事項ではあるが、可能な場合は除雪計画路線と連続して除雪するなど、何らかの結論を出さなければ一部の住民に負担を掛けるばかりと考えるがどうか。  
**答** 緊急車両の通行確保やバス路線などの幹線道路から順次除雪しているが、今後は除雪車運行管理システムで検証し、各区が主体となり除雪計画路線を見直していく。

**問** 雪捨て場の広さや運搬距離、交通状況に応じたダンパー配置数の工夫や排雪時間帯の変更など、雪捨て場の効率的な運用により渋滞や混雑を緩和し、排出のスピードを上げること、除排雪費の縮減も可能と考えるがどうか。  
**答** 民有地活用を含めた雪捨て場や一時的な雪置き場の増設の他、



今冬の雪捨て場の様子(北区かぶとやま調整池)

### コロナ禍における学校運営と今後の特別支援教育

佐藤 正人 (翔政会)

**問** 本市の新型コロナウイルス感染症の感染状況は、比較的穏やかに推移しているが、子どもたちにも感染が広がりやすい変異株の感染者が県内各地で発生している。コロナ禍における各学校での感染症対策と学校関係者に感染者が発生した場合の差別やいじめなどへの対応について伺う。  
**答** 教育委員会のガイドラインに基づき感染症対策の徹底に加え、感染者が発生した場合に、差別などが発生しないよう啓発していく。(教育長)

**問** 今では西区内の特別支援教育の拠点校となった内野小学校に、新年度から言語通級指導教室も設置されると聞いている。今後の通級指導教室の方針について伺う。  
**答** これまで各区の中核となる学校に発達障がい通級指導教室に加え、言語通級指導教室を併設してきた。小学校は各区内でバランスよく配置できるよう整備していく。(教育長)

### 各特別委員会中間報告の要旨

3月23日の本会議で行われた各特別委員会の中間報告の要旨です。

#### ●大都市制度・行財政改革調査特別委員会

新型コロナウイルス感染症対策、異常気象に伴う台風や大雪の被害対応などで財政需要が増す中、地方交付税の実情に見合った総額の拡充が強く求められる。  
AI、RPAによる事務の省力化については初期投資とランニングコストが課題だが、市民サービスの向上と本市が実施する働き方改革に向けた取り組みをもう一步前へ進めるため、さらに持続可能な行財政の観点からも導入は大変重要と考える。マイナンバーカードの普及促進と併せ、国によるデジタル化の指針、動向などを注視しながら、より一層の事務効率化と市民が利用しやすいサービスの在り方の検討を進めることを望む。

#### ●広域観光交流促進調査特別委員会

不要不急の外出は自粛するよう要請が出ているが、不要不急は分けて考えるべきである。観光を含む余暇活動は決して不要ではなく、むしろ人が生きていく上で必要不可欠である。  
観光振興の視点として、地域の観光資源の魅力を地方創生に活用すること、観光産業を本市の基幹産業にすること、旅行者がストレスなく回れる環境を整備していくこと、本市のファンやリピーターを増やすこと、観光振興のためのプラットフォームや計画を官民連携してつくるのが重要であり、

#### ●少子化調査特別委員会

本市においても少子化は歯止めがかからない状態であり、少子化対策は行政・企業・地域が共に取り組むべき喫緊の課題である。  
子育てに関するさまざまな不安要因を解決するために生活と教育の経済的・不安、子育てと仕事の両立への時間的・不安、ワンオペ育児の精神的・不安を解消し、産みや子育てしやすい条件を整備することが必要である。解消策として、経済的・不安には行政と企業が連携した支援やひとり親家庭への支援など、時間的・不安には男女平等に向けた取り組みや働き方改革など、精神的・不安には切れ目のない子育て支援などが考えられる。

#### ●農業活性化調査特別委員会

園芸産地の育成は数年でできるものではないことから、県や農業団体と連携し長期にわたる支援、地域を挙げた産地づくりを後押しする施策が肝要である。また土壌条件などの課題も多く、園芸作物への転換をさらに進めていくためには、ハード・ソフト両面での継続的な支援が必要である。  
大規模園芸産地化には、機械化により参入の障壁を低くする必要があり、販売戦略も一体となった取り組みが求められる。  
食料自給率を高めていくことは、世界的な食料危機を食い止める上でも大きな貢献になる。多くの農業資源がある本市の優位性を発揮して、食料自給率を高めるための施策をさらに進める必要がある。



議案とその結果

【市長提出(令和2年度分)】

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items include 令和2年度新潟市一般会計補正予算, etc.

【市長提出(令和3年度分)】

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items include 令和3年度新潟市一般会計予算, etc.

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items include 市道路線の認定及び廃止について, etc.

【議員提出】

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items include 新潟市議会会議規則の一部改正について, etc.

各会派の賛否状況を市議会ホームページに掲載しています。 Includes a search bar and QR code.

請願・陳情の審査結果. Lists various petitions and requests for review.

人事案件. Lists names of council members and their roles.

お知らせ. Contains information about internet streaming, Facebook, and contact details.